



あだっこ

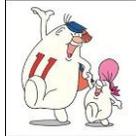
本年度の本校の教育について総括しました。ご一読下さい。

学校教育目標

「地域と協働し、人としてたくましく生き抜く誇り高き「あだっこ」を育てる」

〔めざす児童像〕 あかるく元気な子 だれにも親切な子 しつかりと考える子 とばを大切にする子

豊かな心



○人権意識を高めるために

今年度も、心に響く日々の道徳活動を核にして、子どもたちの自主性や主体性、自尊感情を育む取組を進めてきました。心が温かくなったことを「あったかの実」カードに書いて貼りました。すきま風が吹いていた「あったかの木」も子どもたちの温かい気持ちでいっぱいの実がたくさん育ちました。



○「道徳」の授業研究

自分の考えを深める・広げるためには「言葉」で話したり聞いたり、話し合うことが大切ではないかとされています。しかし、「言葉」等で話し合う力の土台となるものがあるのではないのでしょうか。



道徳の時間や授業研究を通して、「主体的・意欲的な活動を通して、自立・自律の心や態度を育成する」を目指し研究を深めてきたこともあり、一定の成果があったと考えます。



○あいさつ

運営委員会では人と人の気持ちを伝え合う「あいさつ」について話し合いました。各教室へ行って「あいさつ」のポイントを説明したり、お手本を見せてくれたりしました。下校会の司会では全校のみんなに呼びかけることもできました。



○文化鑑賞会

今年は、「文化芸術による子どもの育成事業 巡回講演事業」音楽座ミュージカル『リトルプリンス』を鑑賞しました。テレビや映画で鑑賞するのではなく、俳優さんが目の前で演技をし、息づかいまで伝わってくる迫力のある演技でした。



確かな学力

○阿太ロマン集会

総合的な学習の時間をおとして、自分自身が疑問に思ったことを図鑑やインターネットで調べたり、地域の方に教えていただいたり調べ学習を深めることができました。調べたことをまとめ、どのよう



うにしてみんなに伝えるか考えて



発表しました。

○家庭学習の大切さ

家庭学習の手引きを本校でも作成しています。手引きにはお子様を理解し、支えるためのヒントやアドバイスも掲載しています。家庭での学習や生活についてお子様と話し合い、家庭での学習習慣の形成のために役立てていただければと考えています。



健やかな体

○体力向上の取組

五條高校と連携し、体力テストの事前授業をしてもらいました。マットを使った立ち幅跳びでは、思いっきり練習することができました。また、縦割り活動で走・投・跳の動きを取り入れた運動にも取り組みました。



保護者、地域の方との連携

子どもたち一人一人のよりよい成長のために、保護者・地域の方との連携を大切にしてきました。今年もプランターの花植え、昔遊び集会、登・下校の子どもたちの見守り、ラフティングなど、各方面でボランティアの方々に支えていただいて、子どもたちの活動が楽しく安全なものになりました。今後も保護者・地域の方とより一層の連携を図ることが出来ますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。



額の枠を木で作ってもらいました。

今年度の様子は阿太小ブログにも掲載されています。アクセスしてみてください。